

やけののそよ風



子どもに家庭学習の習慣を

学校で学んだことをより確実に身に付けるには、家庭での学習習慣が大切です。毎年、小学校6年生と中学校3年生を対象に実施している、全国学力・学習状況調査から、次のような分析結果が出ています。

- ・家で家庭学習をしている児童生徒ほど国語、算数とも正答率が高い傾向がある。
- ・家で計画を立てて勉強をしている児童生徒ほど正答率が高い傾向が見られる。

本校の調査結果（令和3年度）では、「学校の授業時間以外に普段1日あたりどれぐらいの時間勉強しているか（「1時間以上」と回答した児童 全国：63%、本校：57%）」「学校の授業時間以外に普段1日あたりどれぐらいの時間読書をしているか（「10分以上」と回答した児童 全国：61%、本校：56%）」などの項目でやや課題が見られます。

一方で、「国語の勉強は大切だと思う」「算数の勉強は大切だと思う」と回答している児童の割合は全国を上回っています（国語…全国：93%/本校：97%、算数…全国：94%/本校：98%）。家庭学習の習慣を付けることができれば、今以上に学力が伸びる可能性が十分あります。



子どもたちの家庭学習をサポートするために、次のことをしてみませんか。

【生活のリズムを整える】

毎日朝食をしっかりと食べる、毎日同じくらいの時刻に寝たり起きたりする、テレビやゲームの時間や約束事を決めるなど、規則正しい生活リズムをつくりましょう。

【学習しやすい雰囲気をつくる】

親子で一緒に学習する、親子で一緒に読書をする、学習の時間はテレビを消すなど、家族みんなで学習しやすい雰囲気や時間をつくりましょう。

【ほめ、認め、励まし、対話をする】

家族からほめてもらったり、認めてもらったりすることは子どもたちにとって大きな励みになります。また、学校での出来事や社会で起こっていることなど子どもの話をていねいに聞き、親子で対話する時間をつくりましょう。

やけの Diary

★子どもたちの学校生活のようすは、本校ホームページでも紹介しています。
随時更新していますので、ぜひご覧ください。

【3・4年生校外学習（大阪市立科学館）】6月23日（木）



2学年合同で市立科学館に行きました。館内では、たてわり班のグループで見学しました。4年生が声をかけながら、グループをしっかりリードしている姿が印象的でした。電車内や館内のマナーもよく、時間を守って行動できました。グループで協力し、楽しくすごせた1日でした。